

鶴の園クリニック

■所在地	釧路市阿寒町富士見2丁目5番10号	■木材使用量	125.47 m ³
■設置者	社会福祉法人扶躬会	(うち地域材)	88.92 m ³
■構造	木造2階建	■使用樹種	
■延床面積	386.62 m ²	(構造)	トドマツ、カラマツ
		(内外装)	ナラ、シラカバ



◆施設の概要

本施設は、内装に木材を使い、自然の素材さや、ぬくもりを感じられる建物です。多くの木材が使用されていますが、中でも道産の松材（トドマツ・カラマツ）をふんだんに用いています。

また、木の調湿機能や木の香りに含まれる抗菌性などの効果が得られるなど、クリニックとして環境面・衛生面に配慮した設計になっています。

◆工法等の特徴

本施設の大部分は平屋ですが、柱には120mm角の道産トドマツ（無垢材）が使用されています。建物は緩勾配の片流れ屋根で構成されており、構造材には道産の松材（トドマツ・カラマツ）が多く使用されています。

また、室内については道産カラマツ集成材の大梁により、柱の無い大空間を実現しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

特に苦慮したことはありませんが、工期が繁忙期だったため、構造用プレカット材の納期が遅れぎみでした。

◆利用者の声

外観からは木造に見えませんが、中に入ると思った以上に木が使われていて、木の温もりを感じられる、香りがいいとの声をいただいています。